

国際文化学部 カリキュラム・ツリー

2021年4月版

【カリキュラム・ツリーの見方】

- ・本学部のカリキュラムを、ツリーになぞらえて示しました。年次進行に従って、背景のイラストの樹木を根から葉に向かって進んでいくイメージで捉えてみてください。
- ・「共通・その他」以外の科目は、最初に履修できる年次に置いてあります。
- ・「言語文化コース」の「*言語圏*の文化」については、<「*言語圏*の文化」科目一覧>を参照してください。配当年次はシラバスに掲載されています。
- ・※の科目は基幹科目、★は隔年開講科目をそれぞれ指します。
- ・SA・SJはそれぞれ「スタディ・アブロード」、「スタディ・ジャパン」の略です。
- ・紫の科目は、国際文化学部「必修科目」と「履修を推奨する科目」を示しています。
- ・前提科目、履修上の条件等は、シラバスを参照してください。

学年	セメスター	情報文化コース	表象文化コース	言語文化コース	国際社会コース
4年	8セメスター	卒業研究（4年）			
	7セメスター				
3年	6セメスター	コネクション・デザイン ソーシャル・プラクティス	映像と文学 コミックス論★	実践翻訳技法★ *言語圏*の文化 History of English	宗教社会論Ⅱ（キリスト教と社会運動）
	海外フィールドスクール（3～4年次）				
2年	5セメスター	ゲーム構築論 情報の編集論	演劇論★	*言語圏*の文化 Structure of English	
	4セメスター	文化情報空間論 情報セキュリティとプライバシー 文化と生物 文化と環境情報	メディア表現ワークショップ3★ メディア表現ワークショップ2 五感共生論★ 空間デザイン論★ パフォーマンスの美学 現代美術論	世界の中の日本語 *言語圏*の文化 アジアの伝統芸能★	人の移動と国際関係Ⅱ（朝鮮民族のディアスポラ）★ 人の移動と国際関係Ⅲ（アジア・太平洋）★ 地域協力・統合 国際関係研究Ⅴ（東南アジアの世界遺産をめぐる文化の政治学）★
SA（専攻）Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ（2年次・秋）、SJ（留学生は2年次・秋、その他の学生は2～4年次・秋）					
1年	3セメスター	道具のデザイン学 文化情報の哲学 コンピュータ音楽と音声情報処理	サブカルチャー論 マルチメディア表現法 メディア表現ワークショップ1★ 道具による感覚・体験のデザイン	世界の中の日本文学 *言語圏*の文化 日英翻訳論	実践社会調査法 宗教社会論Ⅲ（イスラーム思想）★ 間文化性研究翻訳論 多文化社会と人間 世界とつながる地域の歴史と文化
	演習（2～4年次） 国際文化情報学の展開（2年次・春）※				
コース選択					
1年	2セメスター	ネット文化論※ デジタル情報学概論※ こころとからだの現象学	映像文化論 写真論★ 比較表象文化論 メディアと社会※ 身体表象論※ 現代思想※	言語文化概論※ 異文化間コミュニケーション※ *言語圏*の文化 Philosophy of the Public Sphere※ 北米文化論（ケベック講座）	実践国際協力 国際関係研究Ⅳ（他者イメージ論）★ 宗教社会論Ⅰ（仏教思想） 人の移動と国際関係Ⅰ（華僑・華人社会）★ 国際関係研究Ⅲ（地域紛争とエスニシティ） 平和学※ 異文化適応論※ Approaches to Transnational History 国際関係研究Ⅱ（メコン流域国の開発と環境（社会と自然）） 国際関係学概論Ⅱ※ 国際関係研究Ⅵ 国際関係研究Ⅶ
	1セメスター	システム論※ こころの科学 統計処理法※ 文化情報学概論※ 情報産業論※	ポピュラー音楽論★ 表象文化概論※ メディアと情報※ 社会と美術※ 異文化と身体表現	比較文化※ ジェンダー論※ *言語圏*の文化	持続可能な社会★ 国際関係学概論Ⅰ※ 国家と民族※ 宗教と社会※ 国際文化協力※ 国際関係研究Ⅰ（アクターに着目した理論の捉え方） 途上国経済論 Cultural Dimension of American Foreign Relations Religion and Society※
チュートリアル（入門科目） 国際文化情報学入門（入門科目）					

共通・その他	自由科目	総合科目（2～4年次）、他学部公開科目（2～4年次）、ESOP科目（1～4年次）、短期語学研修（1～4年次春まで）、国際インターンシップ（1～4年次春まで）、国際ボランティア（1～4年次春まで）、グローバル・オープン科目（1～4年次）、大学院設置科目（3～4年次）、千代田区キャンパスコンソーシアム（2～4年次）
	専攻科目	インターンシップ事前学習（2～4年次・春）
	メディアコミュニケーション科目	言語コミュニケーションⅠ（会話）・Ⅱ（表現）・Ⅲ（留学会話）（Ⅰは1年次秋、ⅡとⅢは2年次春）、言語アプリケーション（3～4年次・春/秋）、情報コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ（選択必修、Ⅰは1～4年次・春、Ⅱは2～4年次・春、Ⅲは2～4年次・春）、情報アプリケーションⅠ・Ⅱ（3～4年次秋）、SA（言語）Ⅰ・Ⅱ（2年次・秋、夏期SA参加者を除く）
	言語科目	世界の言語Ⅰ★・Ⅱ★（いずれも2～4年次・春）、世界の英語（2～4年次・春）、言語の理論Ⅰ・Ⅱ（Ⅰは1～4年次・春、Ⅱは1～4年次・秋）、社会言語学（3～4年次・秋）、応用言語学（3～4年次・春）
情報科目	情報システム概論（選択必修、1～4年次・秋）、メディア情報基礎（選択必修、1～4年次・秋）、ネットワーク基礎（選択必修、2～4年次・春）、メディア表現法（選択必修、2～4年次・春）、メディアアートの世界（2～4年次・春）、プログラミング言語基礎（選択必修、2～4年次・春）、仮想世界研究（選択必修、2～4年次・春）、社会とデータサイエンス（選択必修、2～4年次・秋）	

<科目区分とその特色>

科目区分	特色
入門科目	専門教育科目全ての基礎となる
基幹科目	専門教育科目を学ぶための基本的な視野や方法論を身につける
情報科目	文化情報学に必要な視野・知識・技術を習得する
言語科目	言語に関する基本的な知識を身につける
メディアコミュニケーション科目	実践的なコミュニケーション能力を養う
専攻科目	4つのコース（情報文化、表象文化、言語文化、国際社会）の科目群等から成り、専門性が高い
自由科目	総合科目、他学部公開科目、グローバル・オープン科目、ESOP科目、短期語学研修、国際ボランティア・インターンシップ、大学院設置科目等から構成され、学部の枠を超えて幅広く学べる

<「*言語圏*の文化」科目一覧>

授業科目名	
中国の文化	Ⅰ 現代中国社会
	Ⅱ 多民族社会中国★
	Ⅲ 日中文化交流史★
	Ⅳ 中国語の構造
	Ⅴ 中国語と日本語★
	Ⅵ 古典思想・文学
	Ⅶ 近代文学
	Ⅷ 現代文学
	Ⅷ 中国俗文学
	Ⅹ 歴史★
朝鮮語圏の文化	Ⅰ 朝鮮半島の文化史
	Ⅱ 朝鮮語の構造★
アフロ・アジアの文化★	—
ロシア・中央アジアの文化★	—
ロシア・東欧の文化	—
ドイツ語圏の文化★	Ⅰ —
	Ⅱ —

授業科目名	
フランス語圏の文化	Ⅰ 思想★
	Ⅱ 芸術★
	Ⅲ 文学★
	Ⅳ 複言語・複文化社会★
スペイン語圏の文化	Ⅰ —
	Ⅱ —
カタルーニャの文化	Ⅰ 言語A
	Ⅱ 言語B
	Ⅲ 歴史・社会A
	Ⅳ 歴史・社会B
英語圏の文化	Ⅰ 文化史★
	Ⅱ 思想史
	Ⅲ 現代事情
	Ⅳ 文学と社会A
	Ⅴ 文学と社会B
	Ⅵ 文学と社会C
	Ⅶ 英語の構造
	Ⅷ 英語の歴史